

東

平成29年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成28年8月8日

上場取引所

上場会社名 南総通運株式会社

コード番号 9034 URL http://www.nanso.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 中村 隆則 問合せ先責任者(役職名)取締役副社長管理本部長 (氏名) 今井 利彦 TEL 0475-54-3581

平成28年8月12日 四半期報告書提出予定日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

(0/丰子) 、 対前年同四半期増減率)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結終骨成績(思計)

(1) 连帕性苗戏娘(米山	/						(703X7N16X7)1H17+IP.	
	営業収	入	営業利	J益	経常和	川益	親会社株主に 半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,152	2.3	408	13.5	401	15.1	268	10.5
28年3月期第1四半期	3,081	3.6	360	△1.6	348	△1.0	242	12.6

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 259百万円 (13.8%) 28年3月期第1四半期 227百万円 (△1.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	53.90	_
28年3月期第1四半期	48.77	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	25,992	15,289	58.8
28年3月期	25,839	15,110	58.5

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 15.289百万円 28年3月期 15,109百万円

2 配当の状況

2. 配当切认况								
	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
28年3月期	_	_	_	16.00	16.00			
29年3月期	_							
29年3月期(予想)		_	_	16.00	16.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日~平成29年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収	ひ	営業利益		経常和	引益	親会社株主(当期純	こ帰属する 利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	6,111	△0.7	705	8.9	677	7.9	452	18.8	90.81
通期	11,776	△2.3	1,224	△1.1	1,173	△2.5	722	△4.8	145.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)29年3月期1Q5,000,000 株28年3月期5,000,000 株② 期末自己株式数29年3月期1Q19,887 株28年3月期19,887 株③ 期中平均株式数(四半期累計)29年3月期1Q4,980,113 株28年3月期1Q4,980,348 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に 対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決	算に関する定性的	内情報			•	• •	•	•	•	•	•	• 2
(1)経営成績に	関する説明				•			•	•	•	•	• 2
(2) 財政状態に	関する説明				•			•	•	•	•	• 2
(3) 連結業績予	想などの将来予測情	青報に関する説明			•			•	•	•	•	• 2
2. サマリー情報	報(注記事項)に	こ関する事項			•			•	•	•	•	• 2
(1) 当四半期連	結累計期間における	重要な子会社の	異動		•			•	•	•	•	• 2
(2) 四半期財務	諸表の作成に特有の	会計処理の適用			•			•	•	•	•	• 2
(3) 会計方針の	変更・会計上の見積	責りの変更・修正	再表示	•	•			•	•		•	• ;
(4) 追加情報					•			•	•	•	•	• ;
3. 四半期連結則	財務諸表				•			•	•	•	•	• 4
(1) 四半期連結	貸借対照表				•			•	•	•	•	• 4
(2) 四半期連結	損益計算書及び四半	4期連結包括利益	計算書	•	•			•	•		•	• (
(3) 四半期連結	財務諸表に関する注	に記事項 ・・			•			•	•	•	•	• 8
(継続企業の前	提に関する注記)				•			•	•	•	•	• 8
(株主資本の金	額に著しい変動があ	った場合の注記)									• {

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな景気回復の動きは見られたものの、個人の消費マインドはまだ力強さを欠く状況に加え、円高・株安による金融市場変動の影響もあり、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

物流業界におきましては、長引く個人消費の低迷から総輸送量は減少しており、原油価格の低位安定に下支えされている ものの、ドライバー不足等によるコスト増もあり、依然として厳しい環境下にあります。

このような経営環境の下で当社グループは、お客様の立場に立ったより良い物流サービスを提案、提供し、既存顧客との取引拡大と新規顧客の開拓を積極的に推進するとともに、コスト削減のため輸送の効率化と経費節減にも積極的に取組んでまいりました。

この結果、物流の効率化施策の推進と不動産の有効活用施策が奏効したことから、当第1四半期連結累計期間の営業収入は、31億5千2百万円(前年同四半期比2.3%増)となり、営業利益は4億8百万円(前年同四半期比13.5%増)、経常利益は4億1百万円(前年同四半期比15.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億6千8百万円(前年同四半期比10.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.5%増加し、4,595百万円となりました。これは、現金及び預金が149百万円増加したことなどが要因であります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ0.6%減少し、21,396百万円となりました。これは、資産減価償却により建物及び構築物が減少したことが主な要因であります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて153百万円増加し、25,992百万円になりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.7%増加し、5,040百万円となりました。これは、短期借入金が53百万円、流動負債のその他のうち未払消費税が44百万円それぞれ増加したことなどが要因であります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、5,662百万円となりました。これは、主に長期借入金が162百万円減少したことが要因であります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて26百万円減少し、10,702百万円になりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.2%増加し、15,289百万円となりました。これは、主に利益剰余金が188百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は、ほぼ予想どおり推移しており、その他に財政状況及び経営成績に重要な影響を与えた事象もないため、平成28年5月13日発表の連結業績予想について変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	————— 前連結会計年度	(単位:千円) 当第1四半期連結会計期間
	(平成28年3月31日)	(平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 541, 231	2, 690, 529
受取手形及び営業未収金	1, 565, 240	1,617,054
その他	211, 286	288, 92
貸倒引当金	△751	△81
流動資産合計	4, 317, 007	4, 595, 69
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6, 506, 129	6, 392, 24
土地	13, 748, 565	13, 755, 17
その他(純額)	443, 981	439, 21
有形固定資産合計	20, 698, 676	20, 586, 63
無形固定資産	56, 925	55, 31
投資その他の資産		
投資有価証券	306, 874	295, 63
繰延税金資産	278, 435	282, 13
その他	202, 064	198, 36
貸倒引当金	△20, 762	△21, 32
投資その他の資産合計	766, 612	754, 81
固定資産合計	21, 522, 215	21, 396, 75
資産合計	25, 839, 222	25, 992, 44
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	497, 267	523, 11
短期借入金	2, 183, 130	2, 236, 97
1年内返済予定の長期借入金	853, 358	808, 86
未払法人税等	276, 200	189, 82
賞与引当金	202, 592	83, 40
その他	894, 802	1, 197, 83
流動負債合計	4, 907, 352	5, 040, 01
固定負債		
長期借入金	4, 555, 874	4, 393, 70
役員退職慰労引当金	262, 461	267, 11
退職給付に係る負債	279, 307	283, 68
その他	724, 191	718, 15
固定負債合計	5, 821, 833	5, 662, 66
負債合計	10, 729, 185	10, 702, 683

南総通運株式会社(9034) 平成29年3月期 第1四半期決算短信

(単位: 千円)

		(単位:丁円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	538, 500	538, 500
資本剰余金	497, 585	497, 585
利益剰余金	13, 983, 235	14, 171, 987
自己株式	△14, 248	△14, 248
株主資本合計	15, 005, 072	15, 193, 824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104, 857	95, 836
その他の包括利益累計額合計	104, 857	95, 836
非支配株主持分	106	105
純資産合計	15, 110, 036	15, 289, 766
負債純資産合計	25, 839, 222	25, 992, 449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
営業収入	3, 081, 815	3, 152, 774
営業支出	2, 574, 103	2, 593, 482
営業総利益	507, 711	559, 292
一般管理費	147, 544	150, 480
営業利益	360, 167	408, 811
営業外収益		
受取利息	168	126
保険配当金	3, 161	2, 561
助成金収入	85	671
その他	1, 465	3, 851
営業外収益合計	4, 880	7, 210
営業外費用		
支払利息	16, 222	13, 941
その他		570
営業外費用合計	16, 222	14, 511
経常利益	348, 824	401, 510
特別損失		
固定資産除売却損		320
特別損失合計	<u> </u>	320
税金等調整前四半期純利益	348, 824	401, 190
法人税、住民税及び事業税	155, 588	167, 780
法人税等調整額	△49, 644	△35, 022
法人税等合計	105, 944	132, 757
四半期純利益	242, 880	268, 432
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	242, 880	268, 434

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日
	至 平成27年6月30日)	至 平成28年6月30日)
四半期純利益	242, 880	268, 432
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14, 924	△9, 021
その他の包括利益合計	△14, 924	△9, 021
四半期包括利益	227, 955	259, 411
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	227, 956	259, 412
非支配株主に係る四半期包括利益	$\triangle 0$	$\triangle 1$

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動のあった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

該当事項はありません。